

事業概要：温故知新の旧森家を活用した町の新たな魅力創出プロジェクト

継続

申請者	愛媛県内子町					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	137,762千円 (54,456千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業		
目的・効果	- 旧森家を歴史まちづくりのシンボルとして活用し、「稼ぐ力」を地域に広げる活動拠点とする。 - 地域資源を活用した新たなビジネス機会を創出し、地域経済の活性化に寄与する。 - 観光拠点としても活用することで、観光客や交流人口を増やし、地域全体にも効果を波及させる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 歴史的にも位置的にも価値の高い古民家「旧森家」を地域住民と観光客が交流できる拠点として整備する。 また、同施設の管理運営者を地域商社的な組織に育てることで、施設のにぎわい等を地域全体に広げるために必要なソフト事業を展開。ビジネスプランコンテストや伴走支援ができる体制を整えながら、当該施設や周辺の空き店舗等を有効活用することで、新たなビジネス機会を創出し、商店街や周辺地域の活性化につなげる。一連の事業で起業支援・事業承継・新商品開発等によって新たな雇用が生まれ、あるいは雇用が継続的に維持される。さらに施設自体が魅力的になることで、多くの観光客を呼び込み、地域住民と交流する機会を増やすことで、地域全体への波及効果を期待している。					 ●旧森家整備イメージ図	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・ビジネスプランコンテストの開催とスキーム作り（委託料）9,300千円 ・町内事業者の伴走支援体制作り（委託料）12,158千円 ・旧森家住宅の運営実証事業（委託料）18,000千円 ・空き家マッチング・起業家誘致プロモーション（委託料）5,000千円 ○拠点整備事業 ・旧森家テナント整備事業 8,332千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における総観光消費額（+22.5億円） ②観光施設の来場者数（+9,467人） ③起業家等誘致数（+15件） ④空き家・空き店舗入居軒数（+10軒）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.town.uchiko.ehime.jp/soshiki/53/146392.html